



決め手は、青森県産。

2019年8月27日

青森県“ふるさとと産品消費県民運動”と連携 『中短生が伝える味！縄文遺跡群登録応援弁当』を発売 9月4日より、青森県内のイトーヨーカドー4店舗で限定販売

株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長：三枝 富博、以下：イトーヨーカドー）は、青森県の“ふるさとと産品消費県民運動”と連携し開発した『中短生が伝える味！縄文遺跡群登録応援弁当』を2019年9月4日（水）より青森県内のイトーヨーカドー4店舗にて期間限定で販売いたします。

イトーヨーカドーは、青森県の推進する“ふるさとと産品消費県民運動”との取り組みの中で、青森県と青森中央短期大学食物栄養学科の学生と連携し、青森県産の食材やメニューを取り入れた弁当を2012年から毎年継続して期間限定で販売してまいりました。

今年は、青森中央短期大学食物栄養学科の学生と連携して、縄文遺跡群世界遺産登録に向けての応援弁当を共同開発し販売いたします。縄文時代の人々が、主に食べていたとされる身近に自生している食材を使ったメニューを学生考案で現代風のレシピにアレンジし、1つ1つのマスに再現したおかずと3種類のご飯を盛り込んだ少量多品目のお弁当に仕上げました。

イトーヨーカドーは、今後も地域と連携した安全・安心でおいしい商品の開発を通じて、地域活性化に寄与してまいります。

記

◇発売期間：9月4日（水）～ 9月8日（日）の5日間

◇販売店舗：青森県内のイトーヨーカドー4店舗

※青森店、弘前店、五所川原店、八戸沼館店

◇商品名、価格、商品特長

『中短生が伝える味！縄文遺跡群登録応援弁当』（税込699円）



以上